

事業所名: グループホーム 長寿の里なかばる

作成日: 平成 30 年 9 月 10 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	今後も地域交流に力を入れていきたいと考えている。気軽に立ち寄れるホーム作りを行うと共に、保育園児や町内(役員、住民の方)との交流、地域行事への参加の機会を増やす方法等の検討を続けていく予定である。	入居者様と職員が町内(役員、住民の方等)との交流、地域行事への参加の機会を増やす事で、気軽に立ち寄れるホーム作り構築を目指していく。	①家族様や民生委員の方々、地域包括支援センター、関連職種、広報「かすや」等より、地域活動を適宜情報収集していく②地域行事に各入居様の参加を増やせる様、計画的に地域行事参加を実践できるように留意していく③近隣の保育園や町内の方々との交流機会をもてる様に日々の散歩時の挨拶や関わりの継続と共に運営推進会議でも地域とホームとの交流手段や方法を参加者の皆様と一緒に検討し実践していく。	24 ヶ月
2	11	今後も代表と新管理者の情報交換を深めたいと考えている。職員の意欲と向上心を高める為に、両ユニット合同のケアカンファレンスを開催すると共に、運営推進会議等で多職種の意見をいただき、職員のレベルアップに繋げていく予定である。	職員の働く意欲と仕事に関する向上心を高められる様に、両ユニット内や合同全体会議を計画的に継続して行い職員間の意見交換や交流、勉強会等を実践できる。また運営推進会議にて多職種の参加交流、意見交換が出来る様にしていく。	①代表と管理者、社内他管理者との情報交換を密に行い、当社ホームの運営方針、理念等を大切に運営をしていく事へ配慮する②職員の働く意欲と仕事に関する向上心を高める為に、全体会議や各ユニット会議、必要時両ユニットのケアカンファレンス等を定期的に行い、職員間交流や意見交換等を通して意欲と向上心を高める事へ繋げていく③運営推進会議等で多職種の方々に参加してもらえる様、ネットワークを構築していき、多くの意見交換等を通して当職員の気づきや知識、ケア等のレベルアップへ注力していく。	24 ヶ月
3	10	職員体制もあり、家族会の開催が困難な時期があった。今後も家族の方々が集える機会を作り、運営面、医療面、安全面、ケア面等、多くの意見や要望、不安等を伝えていただければと考えている。	家族様の方々が集える機会を作り、運営面、医療面、安全面、ケア面等、多くの意見や要望、不安等を伝えていただける更なる関係構築を図れる様にしていく。	①外部評価でのアンケート以外にも、当ホームにて顧客満足度調査アンケートを作成、1回/年実施し、家族様の意見を情報収集できる機会を作っていく。またその内容を運営面に活用していく②日々家族様来訪時に職員より医療面、安全面、ケア面等の情報提供に努め、多くの意見や要望、不安等を把握する事に努め、より良い運営を目指していく③新たな家族会構築を図っていく。	24 ヶ月
4	37	今後も地震、水害、火災等の災害時に消防署や地域との協力体制が出来るよう、訓練時や運営推進会議等でお声かけを行う予定である。災害時の備蓄が不十分であり、今後も本部と相談し、ホーム内に準備していく予定である。	地震、水害、火災等の災害時に消防署や地域との協力体制が出来るよう関係構築を図っていく。またホーム内の備蓄も備えられる環境を作れる様にしていく。	①災害時の協力体制構築が図れる様に、訓練時や運営推進会議等適宜お声かけやご案内等をしていく②災害時の備蓄確保が行える様に、本部とも相談しながらホーム内に準備出来る様にしていく。	24 ヶ月
5					ヶ月